

CA401 MIDI設定マニュアル

MIDI（ミディ）とは、Musical Instrument Digital Interface の略称で、シンセサイザーやシーケンサーなどの電子楽器間を接続しお互いの情報をやりとりするための世界統一規格です。

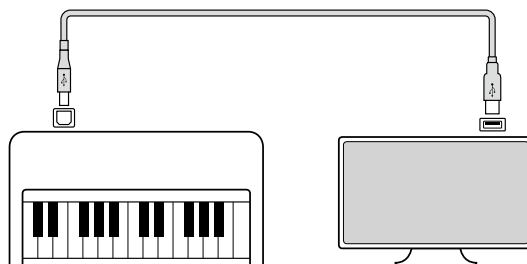
市販の USB ケーブルでコンピュータと接続すると、MIDI デバイスとして認識され通常の MIDI インターフェイスと同様に MIDI メッセージを送受信することができます。USB 端子には A 端子と B 端子があり、コンピュータ側は A 端子、電子ピアノ側は B 端子でそれぞれ接続します。

A 端子の USB ポートがない場合、接続には別途、変換アダプターが必要になります。

■ MIDI の使用例

図の様にコンピュータと接続すれば、電子ピアノの演奏をコンピュータにインストールしたシーケンサーソフトを利用して録音し、それを再生することができます。また、電子ピアノの設定をマルチティンバーオンにして録音/再生を行えば、ピアノ、ハーブシコード、ビブラフォンなど複数の音色によるアンサンブル演奏ができます。

P3 マルチティンバーモード



■ MIDI 機能

MIDI を使って、下記の機能を使用できます。

鍵盤情報の送信・受信

本機を弾いて MIDI で接続したコンピュータ等から音を出したり、その逆が可能です。

プログラム（音色）ナンバーの送信・受信

本機を操作して MIDI で接続したコンピュータの音色を変えたり、その逆が可能です。

ペダル情報の送信・受信

ダンパーペダル、ソフトペダル、ソステヌートペダルの ON/OFF 情報の送信・受信ができます。

ボリューム情報の受信

コンピュータから本機の音を出しているとき、コンピュータで本機の音量をコントロールすることができます。

送信・受信チャンネルの設定

送信受信チャンネルを 1～16 の範囲で設定することができます。接続した MIDI 楽器で情報をやりとりするためには、それぞれの楽器の送信チャンネルと受信チャンネルを同じに設定します。

マルチティンバーの設定

本機が受信楽器になっているとき、複数の MIDI チャンネルで鍵盤情報を受信して、各々別の音を出すことでアンサンブル演奏ができます。

エクスクルーシブデータの送信・受信

パネルの操作や設定モードで変更した設定をエクスクルーシブデータとして送信受信ができます。

著作権について

市販の音楽 CD や音楽ファイル、SMF など、既存の著作物を利用して作られた作品を本機で利用する場合、著作権法上、権利者に無断で個人的に又は家庭内その他これに準ずる範囲を超えて使用することはできませんのでご注意ください。お客様が著作権法に違反する行為を行った場合、当社は一切の責任を負いません。

P5 MIDI インプリメンテーションチャート



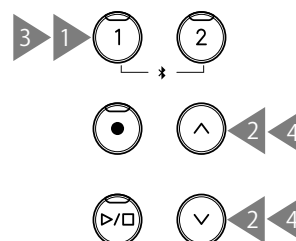
“MIDI” は、社団法人音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。

MIDI 設定一覧

項目	説明	初期設定
プログラムナンバー送信	音色を切り替えることにより、各音色に対応する送受信プログラムナンバーを送信します。1~128のプログラムナンバーを送信します。	オン
ローカルコントロール	本体の鍵盤を弾いて音を出すか・出さないかを設定します。ローカルコントロールがオフの時は、鍵盤を弾いても音は鳴らず MIDI 情報を送信するだけで MIDI 情報を受信したときのみ音が鳴ります。	オン
MIDI チャンネル	接続された MIDI 楽器と情報をやりとりするため、楽器同士のチャンネルを同じチャンネルに設定します。 本機では送受信を別々のチャンネルに設定することはできません。1つのチャンネルを設定してそれが送信・受信両チャンネルを兼ねています。	1チャンネル
マルチティンバーモード	MIDI 情報を複数チャンネルで受信するかどうかを設定します。	オフ

MIDI セットアップに入る

- ホーム画面で [1] ボタンを押して、設定メニュー画面に入ります。
- [UP]/[DOWN] ボタンを押して、使用する項目を選択します。
- [1] ボタンを押します。
- [UP]/[DOWN] ボタンを押して、値や種類を設定します。



プログラムナンバー送信

プログラムナンバー送信のオン/オフ

トランスミットプログラム画面でオン/オフを設定します。



プログラムナンバーの設定

SENDプログラム画面で送信するプログラムナンバーを1~128の範囲から選択します。

[1:SEND] ボタンを押すとプログラムナンバーの送信が実行されます。



- 電源を入れ直してもお好みのプログラムナンバー送信の設定が自動的に選択されるように、スタートアップ設定に記憶させておくことができます。詳しくは取扱説明書の P.21 を参照してください。
- プログラムナンバーの設定内容は、電源を切るまで有効です。
- プログラムナンバー送信を「オフ」に設定するとエクスクルーシブ情報も送信されません。

ローカルコントロール

■ ローカルコントロールの設定

ローカルコントロール画面でオン/オフを設定します。



- ・ローカルコントロールの設定内容は、電源を切るまで有効です。
- ・電源を入れ直してもお好みのローカルコントロールの設定が自動的に選択されるように、スタートアップセッティングに記憶しておくことができます。詳しくは取扱説明書の P.21 を参照してください。

MIDI 送受信チャンネル

■ MIDI 送信チャンネルの設定

MIDI チャンネル画面で 1～16 チャンネルから選択します。



- ・電源オン時は 1～16 チャンネルの全ての情報を受信します。
- ・変更した MIDI 送受信チャンネルの設定は電源を切るまで維持されます。
- ・電源を入れ直してもお好みの MIDI 送受信チャンネルの設定が自動的に選択されるように、スタートアップセッティングに記憶しておくことができます。詳しくは取扱説明書の P.21 を参照してください。

マルチティンバーモード

■ マルチティンバーモードの設定

マルチティンバーモード画面でオン/オフを設定します。



- マルチティンバーを「オン」にしている場合、チャンネル 10 で受信した MIDI データは再生されません。



■ 各音色に対応する送受信プログラムナンバー一覧

音色名	マルチティンバーオフ	マルチティンバーオン		
	プログラムナンバー	プログラムナンバー	バンク MSB	バンク LSB
SK-EX コンクールグランドピアノ コンサート	1	1	121	0
EX コンサートグランドピアノ コンサート	2	1	95	27
アップライトピアノ クラシック	3	1	95	25
SK-EX コンクールグランドピアノ ジャズ	4	1	121	1
EX コンサートグランドピアノ ポップ	5	1	95	28
SK-EX コンクールグランドピアノ メロウ	6	1	121	2
EX コンサートグランドピアノ メロウ	7	1	95	29
EX コンサートグランドピアノ モダン	8	2	121	0
タイン エレクトリックピアノ	9	5	121	0
モダン エレクトリックピアノ	10	6	121	0
ジャズ オルガン	11	18	121	0
チャーチ オルガン	12	20	121	0
ハーブシコード	13	7	121	0
ビブラフォン	14	12	121	0
ストリング アンサンブル	16	49	121	0
スロウ スtringス	15	45	95	1
クワイア	17	53	121	0
ファンタジー	18	89	121	0
ファンタジー 2	19	100	121	0

MIDI インプリメンテーションチャート

Date : December 2022 Version : 1.0

ファンクション		送信	受信	備考
ベーシックチャンネル	電源 ON 時	1	1	
	設定可能	1 ~ 16	1 ~ 16	
モード	電源 ON 時	モード 3	モード 1	電源 ON 時 オムニオン。 MIDI チャンネル設定操作によりオムニオフ。
	メッセージ	×	モード 1,3*	
	代用	*****	×	
ノートナンバー		15 - 113**	0 - 127	** 15-113 トランスポーズを含む。
	音域	*****	0 - 127	
ベロシティ	ノート・オン	○	○	
	ノート・オフ	○	○	
アフタータッチ	キー別	×	×	
	チャンネル別	×	×	
ピッチ・ベンド		×	×	
コントロールチェンジ				
	7	×	○	ボリューム
	64	○ (右ペダル)	○	ダンパーペダル
	66	○ (中ペダル)	○	ソステヌートペダル
	67	○ (左ペダル)	○	ソフトペダル
プログラムチェンジ 設定可能範囲		○ (0 - 127)	○	(プログラムチェンジ対応表参照) [P.4]

エクスクルーシブ		○	○	送信選択可能
コモン	ソングポジション	×	×	
	ソングセレクト	×	×	
	チューン	×	×	
リアルタイム	クロック	×	×	
	コマンド	×	×	
その他	ローカル ON / OFF	×	○	
	オールノートオフ	×	○	
	アクティブセンシング	×	○	
	リセット	×	×	
備考				

モード 1: オムニオン、ポリ
モード 2: オムニオン、モノ
モード 3: オムニオフ、ポリ
モード 4: オムニオフ、モノ

○: 有り
×: 無し